世界原子力発電事業者協会(WANO)への加盟について

【はじめに】

当社は、このたび、世界の原子力事業者の知見を活用し、更なる安全性の向上に取り組んでいくことを目的に、2019年4月1日付けでWANOに加盟することとしました。

WANOは、世界中の商業用原子力施設に対して、施設パフォーマンス評価、相互支援、情報交換、良好事例の活用を通じて、安全性と信頼性を最高レベルに高めることを使命とした組織です。世界の商業用原子力発電所と原子燃料サイクル施設がWANOの会員となっています。

今回の加盟により、世界の目で当社のパフォーマンスを確認・評価いただき、その後の改善活動に活かすことで、更なる安全性向上に努めてまいります。

【加盟時期】

2019年4月1日



WANO本部からの入会承認書の受領(3月12日 WANO東京センターにて) 左: 千種WANO東京センター理事長 右: 増田社長

【WANO (World Association of Nuclear Operators) とは】

1986年のチェルノブイリ事故を契機とし、1989年に設立された組織です。目的は世界最高水準の原子力安全を共同して追求することです。ロンドンに本部を置き、アトランタ、モスクワ、パリ、東京に地域センターが存在しています。会員はいずれかの地域センターに所属しており、現在、世界で130以上の会社・組織が加盟しています。

【主な活動内容】

- ・ピアレビュー(世界の原子力の専門家チームが施設パフォーマンスを批判的な目で評価)
- ・パフォーマンス分析(運転経験の収集、分析、共有)
- ・会員支援(安全と信頼性向上のための会員支援)
- ・訓練と開発(ワークショップ、セミナー等による会員のスキル、知識の向上)
- ・コーポレートコミュニケーション(WANOの使命、ビジョン、活動について会員等へ発信)